

P 計画の基本事項				
基本目標	1 あらゆる世代の読書の推進			
施策	(6) 全世代共通			
施策の方向性	市民の読書意欲を高めるため、市と図書館が連携し、これまでの広報活動に加え、インターネット及びSNSを活用した情報発信に取り組み、市民の主体的な読書を支援していきます。			
主な取組	①読書活動の促進			
	②本の紹介			
	③情報発信の強化			
成果指標	市民の図書館の新規利用登録者数	策定時点	目標値(R9)	
		1,458人	1,800人	
D 令和6年度(具体的な事業実施状況調査より)				
評価指標	重点事業	指標	実績(R6)	目標値(R6)
評価指標	レファレンスサービスの充実	データベース件数	126件	120件
	特集コーナーの充実	テーマ数	248件	155件
	ホームページやSNS等を活用した情報発信	年間発信回数	357回	90回
主な取組の実施状況及び今後の方針	①読書活動の促進		達成状況	
	<p>◆まどかぴあ図書館において、レファレンスデータベースに新たに10件の事例を追加して充実を図った。今後は、活用状況の把握が困難なため、閲覧数の確認が可能な国立国会図書館レファレンス協同データベースへデータを移行する。移行後は、同データベースで事例を公開し、まどかぴあ図書館ホームページへのリンクの設置と広報を行っていく。</p> <p>◆まどかぴあ図書館において、恒例の「図書館へよう!!」は「ことば」をテーマに3,476人を集めたが、一部集客に苦戦したイベントがあった。今後は高額な講演会を隔年開催とする一方、職員の負担軽減のため広報の外注を再開するとともに、利用者の心を掴む魅力的なイベントを継続して企画していく。</p> <p>◆まどかぴあ図書館において、絵本作家のさいとうしのぶ氏による絵本ライブを開催し、作家自身の読み聞かせという貴重な機会を提供したことで、多世代から高い評価を得た。しかし、予算の都合から、今後の講演会は隔年で実施していく。</p> <p>◆令和7年度のまどかぴあ図書館のシステム更新に合わせ、読書手帳事業を実施するため、利用者が借りた本のタイトルなどを記録としてシールに印刷できるプリンターを導入する。</p>		②期待どおり	
	②本の紹介		達成状況	
	<p>◆まどかぴあ図書館では、月替わりで担当を決め、館内の複数箇所ではテーマ別の特集コーナーを組んだ。他機関とのコラボ企画や、「自死防止」などの重いテーマの特集でも利用者の関心を引き付けた。今後は、関連書籍が少ないテーマでも、利用者</p>		①効果が期待以上 ※目標を超えて特集コーナーを設置したことから、期待以上とした。	

	<p>に本を提供する機会を逃さぬよう、小まめに内容を更新し、テーマを派生させるなどの工夫に努めていく。</p> <p>◆まどかぴあ図書館において、コミュニティセンターや学校などへのセット配本と選書支援、また館内特集コーナーでの多様な資料提供により、市内各所に読書の場を広げた。今後も選書支援に向けた積極的な対応と、特集コーナーの活用を継続していく。</p> <p>◆まどかぴあ図書館において、令和7年3月より、おとな向けブックリスト「認知症を知る。」の配布を開始した。今後は、利用者の選書を手助けできるように、検討したテーマに基づきブックリストの種類を増やしていく。</p>	
	③情報発信の強化	達成状況
	<p>◆まどかぴあ図書館において、ホームページ（188回）とインスタグラム（169回）を活用し、利用案内やイベント情報の発信に努めた。今後は、紙の広報物に二次元バーコードを導入するとともに、動画を増やすなど、利用者により分かりやすい広報に向けた工夫を行っていく。</p> <p>◆まどかぴあ図書館において、年6回、「パララ」を1,500部発行し、書評や新サービスなどの情報を周知した。パララで紹介した資料の予約が増えるなど、利用促進に繋がっているため、今後も多くの人に手に取ってもらえるよう、内容や見出しの工夫を継続していく。</p> <p>◆まどかぴあ図書館において、まどかぴあ情報誌「アテナ」に毎月イベント情報を掲載するとともに、デジタルサイネージも活用して情報を発信した。アテナの記事をきっかけにイベントの問い合わせが増えるなどの効果が確認できたため、今後も利用者の目を引く、わかりやすい記事で広報を継続していく。</p> <p>◆まどかぴあ図書館において、市と連携し、同和推進強化月間など年間6回の特集コーナーを設置して関連資料を発信し、昨年度より設置回数を増加させた。これにより利用者への訴求効果が高まったことから、今後も引き続き市と連携し情報を発信していく。</p> <p>◆市報で「わたしと本」をテーマに、市に関わりのある高校生や施設館長などに心に残る本を計3回執筆してもらい、市民の読書への関心を高める機会とした。今後も「わたしと本」の掲載を継続するとともに、紹介された本をまどかぴあ図書館でPRし、読書推進に繋げていく。</p>	<p>①効果が期待以上 ※目標を超えてホームページやSNS等を活用して情報を発信したことから、期待以上とした。</p>
C 評価		
推進委員会 評価	◆進捗状況は「達成状況」に記載のとおり。	
検討が	◆なし。	

必要な事項	
A 改善	
改善結果	